



降水粒子撮像ゾンデRainscope

## KBC九州朝日放送「シリタカ！」で 降水粒子撮像ゾンデRainscope紹介

5月31日、KBC九州朝日放送の報道番組「シリタカ！」で、線状降水帯予測の最前線と題した特集に降水粒子撮像ゾンデRainscopeが取り上げられました。

Rainscopeは総務省の支援「総務省戦略的情報通信研究開発推進事業SCOPE(JP195003007)」を受けて、明星電気と山口大学が共同開発したものです。大雨の原因となる線状降水帯の発生予測精度向上に貢献する技術として紹介されており、6月から九州各地で線状降水帯の観測に利用されています。

明星電気は観測機器の開発を通して、気象観測技術の向上・地域の防災情報の充実に貢献していきます。

なお、この放送はYouTubeでも視聴可能です。

【みんなで防災2022】私の取材メモ「線状降水帯予測の最前線」  
<https://kbc.co.jp/shiritaka/detail.php?cdid=26974>

(担当:気象防災事業部)



主責任研究者として参加する当社従業員

## JAXA 第3回地球観測研究に提案内容が採択

宇宙航空研究開発機構(JAXA)／地球観測研究センター(EORC)による第3回地球観測研究に当社従業員の提案が研究課題として採択され、第2回に引き続き、主責任研究者(Principal Investigator:PI)として参加します。

今回は、気象や気候に関する社会課題を解決することが大きなテーマとなっています。当社従業員は、POTEKAの稠密気象観測網による地上観測データとGSMaP\*などによる衛星観測データを相互利用し、広域の大気現象(台風、線状降水帯等)や局地的な気象変化現象(竜巻、ダウンバースト等)の発生メカニズムの解明や予測技術の精度向上に挑戦します。これらの成果は、年度末に開催される成果報告会(The Joint PI Meeting)において、JAXAだけでなくNASAなどの海外研究機関に対しても報告する予定です。

明星電気は、これからも日本と世界の科学技術の発展に貢献し、人類の社会課題の解決のために尽力していきます。

※ GSMaP : JAXAの衛星全球降水マップ  
[https://sharaku.eorc.jaxa.jp/GSMaP/index\\_j.htm](https://sharaku.eorc.jaxa.jp/GSMaP/index_j.htm)

(担当:気象防災事業部)

自治体職員様限定  
アメダスの明星電気がお届けする  
**POTEKA**  
オンラインセミナーのご案内

2022年7月27日(水) 14:30~16:10  
Teams開催【事前登録制】  
テーマ:豪雨災害に対するリスクマネジメント

開催日時: 2022年7月27日(水) 14:30~16:10  
開催方法: Teams開催【事前登録制】  
テーマ: 豪雨災害に対するリスクマネジメント

お申し込みはこちら  
<https://www.meisei.co.jp>  
申込期間: 2022年7月26日(火)17:30まで  
POTEKAについて詳しくは... POTEKA

TEL:03-6204-8251 FAX:03-6204-8888

## POTEKAオンラインセミナー開催のお知らせ

このたび「豪雨災害に対するリスクマネジメント」をテーマに、自治体職員様限定の「POTEKAオンラインセミナー」を開催します。

講師には公立鳥取環境大学 重田祥範准教授をお招きし、豪雨災害に対するリスクマネジメントについてお話を伺うとともに、気象災害リスクの早期検知に有効なPOTEKAを活用した「気象防災対策」について、さまざまな角度からご紹介いたします。

本セミナーは、Web開催により全国各地どこからでもご参加いただくことが可能です。皆さまのご参加をお待ちしております。

- 開催日時:7月27日(水)14:30~16:10 参加無料(事前登録制)
- 開催内容:豪雨災害に対するリスクマネジメント  
自治体「POTEKA」活用事例紹介ほか
- 参加方法:POTEKAオンライン申込フォームよりお申込みください。  
(申込期限:7月26日(火)17:30)

※詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.meisei.co.jp/>

(担当:気象防災事業部)

【文中:敬称略】

## Sensing & Communication

私たちは、独自の Sensing & Communication 技術により、革新的な商品・サービスを創造し、安全・安心な社会の発展に貢献していきます。